貴金属ETF証拠金取引
WEEKLY REPORT

2026/11/02号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会　池水雄一

取引所株価指数証拠金取引
くりっく株365



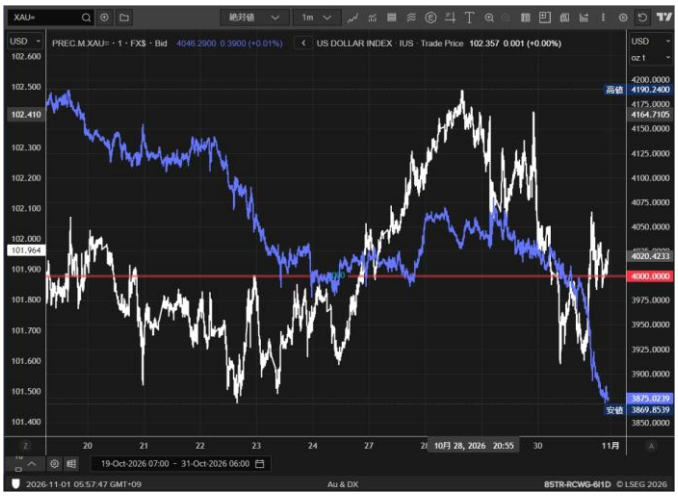
【ゴールドマーケットの現状】

ゴールドさらに下落、3900ドル割れ

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドは価格下落への圧力が止まらず、先週金曜日は売りが売りを呼ぶセリングクライマックスの様相を呈しました。先週のレポートにも書いたとおり7月の安値3949ドル当たりが底値の目処かなと考えていましたが、そこをブレイクしてより売りが加速した感じです。筆者も金曜日の4000ドル割れからは買い指値で積極的に買っていましたが、その下げは欧米時間により加速した形になりました。下がれば下がるほど売りが出るという典型的なコンピューターによるトレーディングだと思います。ゴールドは3900ドルをも割り込み、年初来安値3869.85ドルまで下げて一週間の終わり値も3875ドルとなりました。この売りの背景は現金化。株、暗号資産も大きく下げ、AI、テック株の下げ、そして米中間選挙の結果への不安が金融市場への不安心理を拡大させたと言えます。リスク資産はキャッシュ化され、かろうじて買われたのは米国債ですが、それも限定的であり、ほぼすべての資産が値下がりして終わりました。このレポートが出る月曜日がどうなるか興味深いところです。今のところの予想では民主党の勝利予想が強く、そうなるとAIデータセンターの建設などには否定的であるとして、株価の下落を見た向きが、選挙前に売りを先行させており、株価の下落が他の資産への売りも加速させているという構図です。11月4日の中間選挙が終わり、結果が出るまでは神経質な動きが続きそうですが、貴金属に関して言えば、先週金曜日の売りはまさにセリングクライマックスであったのではないかと思います。金利は下がり、ドルも下がり、ゴールドが買われてもおかしくない状況でこれだけ下げるのは、やはり流動性を求めるためのキャッシュ化の動きでしょう。だとすればこれがずっと続くわけではありません。近い将来に逆の動きがあるでしょう。長期的投資家がこのような極端な下げは少しづつでいいから拾っておくという姿勢が理想的だと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserved.

貴金属ETF証拠金取引WEEKLY REPORT

取引所株価指数証拠金取引 くりっく株365

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

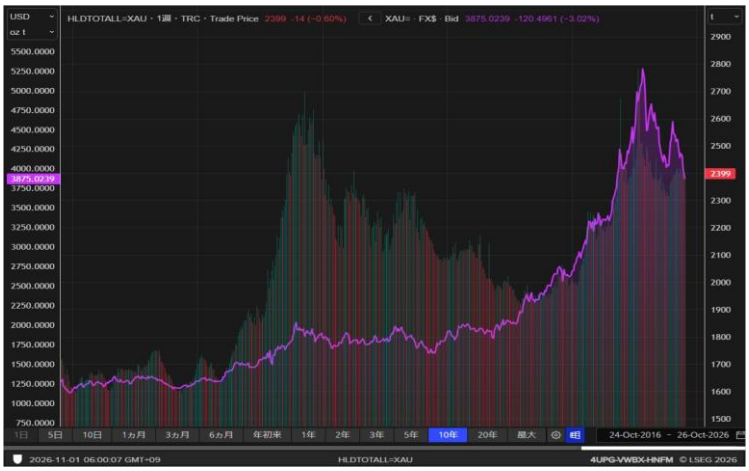
シルバーの下げが止まりません。50ドルを割り込み、一時49ドルも割り込みました。先週はこれは50ドルトライしないと気が済まないような感じだなと思いましたが、金曜日に一挙に下落となりました。ここまで下げるとは予想していませんでしたが、買い貯めを少しづつ続けていく場面だと思っています。



「プラチナの現状」

貴金属全体の売りが止まらずプラチナも1500ドルさえ割り込んで金曜日には1400ドル台前半まで下落しました。Nymexの投資家ポジションが大きく減少。この売りが直接的な下げ要因になっています。投資家のインタレスト戻り待ちになるでしょうか。

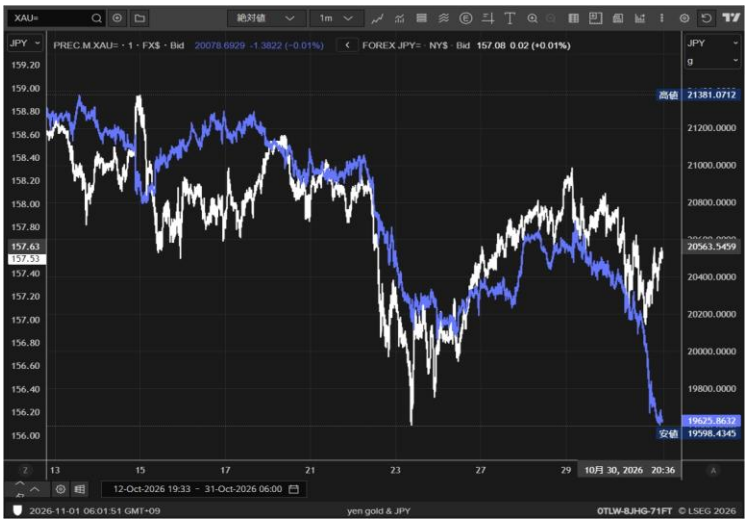




Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserverd.

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）
【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503
【URL】 http://jbma.net
【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のブリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報はツイッターで

©Japan Bullion Market Association. All Rights Reserverd.